

若手等職員研修 ② 「森林土木」 を実施しました

日 時： 令和6年11月12日（火） 10：30～15：30

場 所： 香川県森林センター 実習室 ほか

参加者： 林業関係部署の若手等県職員 13名（一般事務職7名、林業職6名）

主 催： 香川県森林センター

今年度より「若手等職員研修」として、若手職員だけでなく、年齢は関係なく初めて林業関係部署に配属された職員も対象として実施しています。

今回は、治山事業と林道事業に代表される「森林土木」について学びました。ふりかえりでは「治山ダムの大きさに圧倒された」「山道を自信をもって運転できるよう練習したい」「担当業務の目的や根拠をもう一度確認したい」といった声を聞くことができました。



① 【座学】 森林土木とは
（森林センター所長）



② 【見学】 森林土木でよく使う道具
（森林センター所長）



トータルステーションの視準体験



「小型レーザー距離計搭載ポケットコンパス」
「けんなわ」それぞれで距離を測定し比較



③ 【実習】 レベル測量
（森林センター所長）



スタッフの目盛りの読み方を練習



④ 【見学】 治山施設
（森林センター所長）



講師が30年近く前に担当した案内図
の解説



⑤ 【座学】 若手職員の皆さんに期待
すること（森林・林業政策課 課長補佐）